



みやざと よしお 議員 宮里 芳男

◆県道浦添西原線

問 坂田ハイツ自治会より提出された請願書に対する説明

会では持ち帰って再度検討することだった。その後、7月25日に再説明会が開かれ、再々検討したいとのことで中部土木事務所が持ち帰った。(1)今後の話し合

いはいつ頃行われるのか。(2)県道浦添西原線、那覇北中城線のそれぞれの進捗状況は。

建設部長 (1)現在、複数案

検討しており、県道が整った後、坂田自治会に説明、調整を行いたい。説明会については10月頃予定。(2)県道は翁長・嘉手刈間事業ベースで全体の25%、用地補償費で33%である。那覇北中城線では幸地翁長区間は工事0%、用地補償費は57%。

◆環境整備

問 (1)6月19日の大雨で翁長1号線(翁長児童公園下側)で2カ所の地すべりがあった。対策はどの様になっているか。(2)町が指定した土砂災害箇所

側)で2カ所の地すべりがあった。対策はどの様になっているか。(2)町が指定した土砂災害箇所

は、毎年調査し、見直す必要はないか。

◆大型MICE

問 2020年9月供用開始の予定が遅れる見込みとの報道があった。(ア)今後の事業スケジュール等、課題は。(イ)周辺エリア土地利用計画、地主との合意形成等の進捗状況は。

町長 (ア)6月頃から基本設計、実施設計業務に着手する計画だった。内閣府において、事業

の採算性や施設周辺の整備が不確実と指摘され一括交付金での見通しが立っていない状況。今後については基本設計、実施設計を進めていく。年内交付を目的に引き続き内閣府と協議していく。

建設部長 (イ)次年度以降、具体的な整理事業案の説明と早期の合意形成に取り組む。



◆安心・安全

問 地球温暖化に伴って風水害を含む未曾有の災害が各地で発生している。6月19日、西原町においても大雨が降り続いたため、小波津川が氾濫し、平園地域において床上下浸水等の大きな被害があった。①小波津川氾濫の要因、②被災者支援

について伺う。

建設部長 ①小波津川の氾濫の原因は、整備が遅れ完成型でない事や今回の大雨が短時間の集中豪雨で1時間当たりの雨量が多かった事が挙げられる。国道下側の用地買収が難航しているために整備の遅れ、また国道の小波津川橋の未整備箇所も影響していると考えられる。



うえざと よしきよ 議員 上里 善清

福祉部長 ②西原町小災害弔慰金及び見舞金支給要綱に基づき、被害を受けた世帯に対し、床上浸水21世帯に見舞金1万円を給付した。

◆自治会の課題

問 コミュニティづくりはまちづくりの基礎であり、活動を実質的に押し進めて

考えると交付金配分額のどの程度を活用できるか。

総務部長 今後の交付金事業は、農水産物流通・加工・観光拠点施設事業や尚円王即位550周年記念事業、文化財保存活用計画及び整備事業、教育関係の支援事業などの活用を考えている。また、町の財政状況は非常に厳しく、配分額の5割以下の活用を考えている。

◆今後の一括交付金事業は?

問 一括交付金制度も残り5年。この制度は一定の制約があるとはいえず、各市町村が企画力を発揮して、地域の特性を生かし柔軟な使い道ができる。今後5年間のビジョンは。今後の財政状況を



よなみね よしお 議員 与那嶺 義雄

◆尚円王即位記念事業—目的は?

問 2015年度は尚円王生誕600年記念事業として、約1,100万円の予算で8つの事業がなされた。今年度は即位50年記念事業として約1,400

0万円が予算されている。事業実施に当たっては、理念と目標を明確にし、計画的な事業展開が大切。一括交付金を当て込んだ大盤振る舞いや事業になりすぎて問題。理念と目標は、シマくとうばや琉球の歴史文化の体系的な学習のために、中城村のように教育特区を活用してはどうか。

教育長 尚円王を取り巻く時代背景や人物に焦点を当て、その歴史文化に対する町民の愛着心、誇りを育成することを目的にし、本町の知名度の向上や観光振興に寄与したい。

問 財政が厳しい折に、即位何年とか生誕何年とか、そういう形式的で機械的な事業展開に疑問を感じるが。

生涯学習課長 まだ550年事業も終わっていないので、今後のことは明言を避けたい。



いくのが自治会の大きな役割だと思ふ。しかし、かなめの自治会拠点(公民館)の状況は、個人宅提供1、コンクリートが剥離し危険構造建物が多く、活動拠点として不適合な状況である。各公民館の課題解決策を提案する。①一括交付金を活用し、防災グッズ保管施設をつくり、自治会に指定管理させる方法は出来ないか。②土地を所有してない自治会に対し、町保有の保留地を等価交換し、自治会に賃貸できないか。

総務部長 ①平成27年度に災害時等備蓄食料保管倉庫等整備事業で、備蓄倉庫アルファ米、飲料水を各小学校に設置しているので、防災関係の保管施設については検討していない。②今の負担にならないよう慎重な検討が必要。

問 財政が厳しい折に、即位何年とか生誕何年とか、そういう形式的で機械的な事業展開に疑問を感じるが。

生涯学習課長 まだ550年事業も終わっていないので、今後のことは明言を避けたい。